災害科学国際研究所
IRIDeS
International Research Institute of Disaster Science

気仙沼市立階上中学校の防災学習の授業でアドバイザーをつとめました（2017/10/12）

テーマ：防災教育，津波避難，社会調査
場所：気仙沼市立階上中学校（気仙沼市）

10 月 12 日（木）に，気仙沼市立階上中学校にて同校の「防災学習」の授業が行われ，当研究所の佐藤翔輔助教（情報管理・社会連携部門）がアドバイザーをつとめました．階上中学校では，生徒数十名で構成される「防災委員会」が中心になって，生徒によって 2016 年 11 月 22 日福島県沖地震津波における住民の避難行動に関するアンケート調査が実施されました．同調査は，当研究所・石巻市・亘理町・サーベイリサーチセンター株式会社が共同で 2017 年 1-2 月に行った調査の方法を踏襲するものであり，佐藤翔輔助教はその監修等を行っています．中学校生徒が，避難行動調査を実施するという大変珍しい取り組みです．

この授業では，部活動ごとチームを編成し，避難の有無，情報の収集・認知，東日本大震災の経験と関連性，過去の訓練との関連性といったテーマで，各集計結果の分析・考察を行い，ポスターにまとめて全校生徒の前で発表するものです．佐藤翔輔助教は，各部活動チームの一つずつに講評を行いました．調査の開始から結果の分析・考察までの一連の過程を，全校生徒の共同作業で数ヶ月の短期間に実現した素晴らしい取り組みです．11 月に地域と合同の総合防災訓練が開催され，その際に今回の調査結果が地域のみなさんにフィードバックされます．この授業には，１～３年生の全生徒 117 名が参加しました．

全校生徒による調査結果の分析・まとめ作業

各部活動チームの発表の様子

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）